

平成 28 年度 第 4 回 日進市立図書館協議会議事録

日 時	平成 29 年 3 月 10 日(水) 会議：午後 1 時 55 分から午後 3 時 10 分まで
場 所	図書館 2 階 会議室
委員出席者 (順不同)	宮道弘巳委員 (委員長)、今村かおり委員、宮澤明倫委員 (副委員長)、 鬼頭さゆ子委員、石川宏子委員、福永智子委員、大久保恵理子委員、 服部武委員、水藤芳枝委員、近藤洋子委員
委員欠席者	なし
事 務 局	西村幸三 (教育部長)、近藤香織 (館長)、 丹羽陽一 (主幹)、梅田昌嗣 (館長補佐)、杉本英樹 (主査)
傍聴の可否	可
傍聴の有無	有 (1 名)
次 第	1 あいさつ 2 議題 (1) 平成 28 年度事業進捗状況について (2) 平成 29 年度事業計画 (案) について 3 その他
資 料	・平成 28 年度図書館事業報告 (資料 1) ・平成 29 年度図書館事業計画 (資料 2)
発 言 者	内 容
	開 会 (午後 1 時 55 分)
事務局	ただ今より平成 28 年度第 4 回図書館協議会を開催させていただきます。 お手元の次第に沿って進めさせていただきますので、よろしくお願ひしま す。それでは始めに宮道委員長よりごあいさつをお願いします。
委員長	(あいさつ)
事務局	ありがとうございました。議題にはいる前に、この協議会は日進市立図書 館規則第 19 条第 2 項により過半数の出席がなければ開くことができないと 規定されておりますが本日は 10 名全員の出席があるため会議は成立するこ とを確認いたします。 なお、本日は 1 名の傍聴希望者がお見えになりますが、傍聴させてよろし いでしょうか。 (異議がないため、事務局にて傍聴者を入室させる。)
事務局	それでは、日進市立図書館規則第 18 条第 2 項により議事進行は委員長に

	<p>お願いします。</p> <p>(あいさつ)</p> <p>委員長 議題 (1) 平成 28 年度事業進捗状況について、事務局からご説明をお願いいたします。</p> <p>(事務局から議題 (1) 平成 28 年度事業進捗状況について説明)</p>
委員長	<p>ありがとうございます。ただいまの報告について、ご質問あるいはご意見等ございましたらお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>P15 の配本事業について、前年度比較で回収件数が増加していますが、件数というのは冊数ですか。</p>
事務局	<p>その通りです。1 日 1 回、福社会館等を職員が巡回して回収、ならびに予約本を配本しています。</p>
委員	<p>P6 のレファレンスの件数について、昨年比で約 3 分の 1 ほどの件数が減少になっていますので説明をお願いします。</p>
事務局	<p>レファレンス件数については平成 26 年度は約 2,000 件、平成 27 年度は約 4,000 件と推移しているため、単純に最近の比較ということになると減少と映るかもしれませんが、長期のスパンで見ると比較的増加傾向にあるといえます。件数の増減について職員間で原因を確認してみましたが、レファレンス件数は、時期的なものなど様々な要因によって変動するものと認識しているところです。</p>
委員長	<p>平成 27 年度が突出した数字ということを、今後、統計など一覧の資料を作成する機会などがあれば、その旨の記述を残しておいた方がいいのかもしれないです。</p>
事務局	<p>年報作成時などの作業時にご意見を反映させるかたちを検討していきたいと思います。</p>
委員	<p>海外帰国者から就職口としての相談を受けたのですが、図書館で英語の読み聞かせの場ということは、将来の予定を含めて有りますか</p>
事務局	<p>英語の読み聞かせについては、現在も図書館のボランティア団体として有りますので、ご協力していただければご相談ということになると思いますが、雇用につなげることは難しいと思われれます。</p>
委員	<p>P11 の「調べ学習おたすけ隊」の内容と受講者の内訳を教えてください。</p>
事務局	<p>表中の 13 名は参加した子どもの人数であり、参加者から事前に課題を挙</p>

	<p>げていただき、当日にボランティアの方が課題解決へ向けて調べ方のアドバイスを差し上げて、子ども自らが図書館の資料などを用いて調べるという内容です。</p>
委員	<p>P8の雑誌タイトル数は前年に比べますと5タイトルの減少になりますが説明をお願いします。</p>
事務局	<p>雑誌については休刊によるものと予算の関係で、定期購読のタイトル数が減少している状況です。</p>
委員	<p>今は教育に新聞を利用するというので、NIE (Newspaper in Education)をはじめとして、新聞の活用の重要性が大きくなっていると思いますが、日進市では学校において新聞を活用した取り組みの予定はないですか。</p>
委員長	<p>NIEの使い方などの情報は入ってきています。新聞学習を取り入れることに関しては、教科の特性や子どもの発達段階にも因ると思いますので一概にはいえませんが、国が示している内容をそのまま現場に取り入れることは、検討の余地があると考えています。学校で主導しておこなうという方向性については、まだ打ち出していないのが現状といえます。</p>
委員	<p>私の中学校では、2社の新聞を取り入れています。社会の授業では時事ノートという形式で、各自が家庭で新聞記事を切り抜いて自分の意見を添えるという作業を定期的に実施しています。また、国語の授業では新聞の見出しについて学習する機会もあります。新聞の活用法については、教科や学年によって先生方が相談し合う機会はよくあります。</p>
事務局	<p>図書館では新聞記事の切り抜き等をおこなっていますが、学校における新聞活用の件については、また別の機会でも議論をお願いできたらと思います。</p>
委員	<p>市内の児童による利用は増加していますが、全体として数字がマイナスになっていますので、図書館として今後の取り組みについてお伺いします。</p>
事務局	<p>図書館として市内利用者を増やしていくことは積極的に取り組んでいかなければいけないと考えています。要望の多い資料の取り込みや、見学の受け入れ、利用者に興味をもってもらえるような講座などに地道に取り組んでいきたいと考えています。</p>
委員	<p>小学生の図書館見学はまだ全校の実施ではないと思いますので、その理由について教えていただきたいです。名古屋市の例になりますが、小学校3年生は必ず図書館に行く機会があります。機会の平等性ということで要望します。</p>
事務局	<p>ご指摘の小学生による見学は、図書館だけに限らず市内の公共施設という</p>

	<p>ものであるため各小学校の事情などで、図書館以外の他の施設を選択しているという状況で、図書館に距離が近い学校はほぼ実施しています。また当館では校長先生方や学校の担当者へ図書館利用のはたらきかけを始めていることもあり、児童の利用者数、貸出し数が増えています。学校側としては年間スケジュールとの兼ね合いがありますが、図書館としては今後もさらに利用促進をPRしていきたいと思っています。</p>
委員	<p>みよし市立中央図書館に設置してある除菌ボックスを当館にも置くことによって、図書館利用者減少への布石になるのではないのでしょうか。設置しただけでも利用者の印象が違ふと思います。</p>
事務局	<p>除菌ボックスについては、多くの皆さんが希望すると思われる本の中身まで除菌するタイプのもは大変高価であることもあり、他の施設整備等との優先順位も考慮しながら検討していきます。当館でも同等のものとしてヘッドフォンの除菌ボックスはバックヤードで導入、運用しています。みよし市にあるような除菌ボックスは、現在は未だ県内でも導入している市町は少ないため、新製品などの状況も含めて検討していきたいと思っています。</p>
委員長	<p>他のご意見などはよろしいですか。続きまして、議題（2）平成29年度事業計画（案）について、事務局からご説明をお願いいたします。</p> <p>（事務局から議題（2）平成29年度事業計画（案）について説明）</p>
委員長	<p>ありがとうございました。今のご説明について、何かご質問等のある方はございますか。</p>
委員長	<p>P4の図書館運営業務委託について、次の5年間は長期継続契約ということですが、詳細な説明をお願いします。</p>
事務局	<p>これまで3年間の業務委託では窓口業務や本の配架が主な内容でありましたが職員が比較的多忙となる土曜、日曜、について、レファレンス業務を補助的に委託することで、より専門的なレファレンスの提供というサービスの向上に繋げていく考えです。</p>
委員	<p>P2のサピエについては、視覚障害者への情報発信として、図書館に関する情報や点字図書の送付などと共に、当事者に順次お知らせしていきたいと思っています</p>
事務局	<p>ぜひ皆さんにお知らせいただくと図書館としても助かります。</p> <p>サピエにつきましては、障害者向けのダウンロードサービスで、今年度から当館でも取り入れました。サピエを運用している図書館は未だ少なく、市内の方も鶴舞中央図書館などを利用しているのが現状ですので、身近な図書館をご活用いただくということで各方面にご協力をお願いしているところです。</p>

委員	P3の「パソコン相談」は第3日曜日に開催とありますが、時間帯はいつ来館しても対応していただけますか。
事務局	「パソコン相談」の開催は午後1時30分から午後3時30分までで予約制になっており、総合窓口まで直接、又は電話でお申し込みいただくことになっています。
委員	P1の図書館ボランティア団体の現状は手一杯であり、幼稚園等に派遣を要請されても出向くことは難しいのではないですか。今後のボランティアの養成の計画、派遣の体制についての考えを聞かせていただきたいです。
事務局	各ボランティアの方々には、現在の活動を中心にご活動いただいたうえで、さらに派遣としてどれだけご協力いただけるものか思慮しているところでもあります。先日も、各ボランティアの代表の方に、子ども読書活動推進計画の策定を受けて活動範囲を拡大していく旨の打ち合わせをさせていただきましたが、皆さんには概ね前向きに理解していただけたと思っています。ボランティアの方の中にも範囲を広げていくことを希望される方とそうでない方がみえますし、派遣先となる保育園や学校のなかでも各施設によって希望が異なりますので、我々がそういった両者の希望を把握することによって事業を軌道に乗せていけたらと考えています。また、新たな活動場所の拡充という面ではボランティアの方にも、資質の向上にも繋がりますので、ご無理の無い範囲内で意欲的に取り組んでいただければと思っています。
委員	今のお話の事業は日進アシスト(株)がコーディネートしているトワイライト事業とは別のものになりますか。
事務局	この事業は図書館が中心となっておこなう事業ですので、トワイライト事業とは別のものになります。トワイライト事業は放課後子ども教室または学童クラブの関係で、日進アシスト(株)がボランティアや地域の方に声掛けして来ていただいて実施しています。
委員	配本事業について、利用者の立場からすると商業施設に返却ポストがあるというのは非常に有難いですが、今後も例えば駅前、病院などに設置される予定は有りますか。また、返却ポストの使用にあたり、貸出し資料の利用者からの返却の有無のトラブルは有りませんか。
事務局	配本事業に関しては、将来的には利用がさらに増加していくことを想定しています。昨今、貸出し冊数が減少していることや、利用者によるインターネットを使用したニーズというものに、配本・回収事業として対応するためです。配本事業は開館当初にも移動図書館の変わりに、商業施設も含めて設置場所を検討してきました。今回行政からの希望もあり、店舗と協議をしたうえで、まずは試験的に回収ボックスを設置して、ニーズを確認することとしました。資料の返却のトラブルについては、今でもあります。返却されていない場合は本人に連絡を取り、可能な限り状況を確認するようにしていま

	<p>す。中には確認が困難なケースも有りますが、対応をしなければ件数は増えるばかりで、野放しにはできない状況です</p>
委員	<p>建設中のイトーヨーカ堂に分館構想はありませんか？</p>
事務局	<p>分館は難しいと思いますが、先方と協議して、イトーヨーカ堂に集まる多くの人に図書館の紹介をできたらと期待しています。</p>
委員長	<p>これですべての議題が終了しました。事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>(部長あいさつ)</p>
事務局	<p>これをもちまして、第4回図書館協議会を終了します。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">午後3時10分終了</p>